

飯 尾 潤 教授

Academic Year 2017 (2017.4.1~2018.3.31)

役 職：政策プロフェSSIONナルプログラム・ディレクター、*公共政策プログラム（修士課程）・副ディレクター

専門分野：政治学・現代日本政治論

学 位：博士（法学）

略 歴：1986年 東京大学法学部卒

1992年 同大学院法学政治学研究科博士課程修了

1992年 埼玉大学大学院政策科学研究科専任講師

1993年 同助教授

1997年 本学助教授

2000年 本学教授（現在に至る）

2001-2002年 ハーバード大学客員研究員

2009-2011年 本学副学長

1. 業 績 (B)

(1) 書評・解説等

- * 飯尾潤「政党政治の本質的な危機の目は『社会をつなぐ力』の弱まりにある」『Journalism』325号（2017年6月）22-29頁

(2) 研究報告書

- * 飯尾潤「公共インフラの復旧と住宅再建の支援：評価と課題」（104-110頁）、飯尾潤「復興を支える仕組み：国、被災自治体の組織・制度」（250-258頁）、御厨貴・飯尾潤「総括的評価」（259-265頁）公益財団法人ひょうご震災記念21政策研究機構編『東日本大震災の復興状況に関する調査事業報告書』（2017年6月公開）

2. 助成金等による研究

(1) 科研費による研究

- * 科学研究費補助金（基板研究（B））「東日本大震災における復興の総合的研究：まちの復興、生活の再建、生業の復活を中心に」研究分担者
- * 科学研究費補助金（基盤研究（B））「商工・通産・経産省の政治的機能の解明による昭和・平成期の統治構造転換への総合研究」研究分担者
- * 科学研究費補助金（基盤研究（S））「政策情報のユニバーサル化・国際化に関する実証と実践」研究協力者

3. 教 育

(1) 講 義

- * 政策過程論（春学期）
- * 社会科学方法論＝質的分析（秋学期）
- * 事例研究方法論（夏学期）

(2) 演 習

- * 政策過程論特別演習（春学期）
- (3) 論文指導
 - * 公共政策プログラム（公共政策コース）：修士課程 2 名（副指導）※学位取得
 - * 政策プロフェッショナルプログラム：博士課程 5 名（主指導）

4. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
 - * 研究教育評議会
 - * 博士課程委員会
 - * 知的環境保全委員会
- (2) プログラム・コミティー
 - * 政策プロフェッショナルプログラム・コミティー
 - * 公共政策プログラム（修士課程）・コミティー

5. 社会的貢献（A）

- (1) 国および地方公共団体における活動
 - ① 審議会等
 - * 国土交通省・社会資本整備審議会委員(交通審議会臨時委員)（計画部会）
 - * 国土交通省都市局・都市計画小委員会委員
 - ② その他
 - * （講義）「政治と行政：政治主導と官僚の役割」人事院第 224 回行政研修（課長級）（人事院公務員研修所）、2017 年 11 月 7 日
- (2) 他大学・研究所等における活動
 - * 放送大学客員教授（「現代日本の政治」）
- (3) 企業，財団法人等における活動
 - * 公益財団法人サントリー文化財団・地域文化賞選考委員
 - * 公益財団法人サントリー文化財団・知己文化の未来を考える研究会座長

6. 社会的貢献（B）

- (1) ジャーナリズムを通じた発言
 - ① 印刷メディア（新聞，雑誌等）
 - * （発言引用）「見えぬ議員の懐事情」『日本経済新聞』2017 年 4 月 5 日朝刊 4 面
 - * （発言引用）「『劇的』遠い党首討論」『日本経済新聞』2017 年 4 月 8 日朝刊 4 面
 - * （発言引用）「党首討論初のゼロ」『日本経済新聞』2017 年 6 月 8 日朝刊 4 面
 - * （インタビュー記事）飯尾潤「加計問題識者に聞く：『メモ』の位置づけ曖昧」『日本経済新聞』2017 年 6 月 21 日朝刊 4 面
 - * （講演紹介）「2017 年後半の政局展望」『北日本新聞』2017 年 7 月 28 日朝刊 3 面
 - * （評論）飯尾潤「民進党に処方箋はあるか：『代表代えれば・・・』は違う」『読売新聞』2017 年 8 月 2 日朝刊 11 面
 - * （発言引用）「アベノミクス推進へ歳出圧力、補正財源に限界、手詰まり感も」ロイター通信 2017 年 8 月 3 日配信

- * (評論) Jun Iio, "Replacing the leader is not the answer" The Japan News (by Yomiuri Shinbun), August 15, 2017, 5p
- * (対談) 飯尾潤・佐々木紀彦「SNS時代こそ政党の真価が問われている」『中央公論』2017年10月号、78-83頁
- * (発言引用)「『一強』のおごり 議論軽視」『朝日新聞』2017年10月1日朝刊3面
- * (発言引用)「立憲民主 遠い政権」『讀賣新聞』2017年10月24日朝刊18面
- * (発言引用) "'Manifesto' era over but rosy pledge still rife", The Japan Times, October 20, 2017, p3
- * (発言引用) "Japan's election campaign: Abandoning hope", The Economist, October 21, 2017, pp27-28
- * (インタビュー記事) 飯尾潤「国民と対話し政策作れ：衆院選から政党政治を考える」『公明新聞』2017年10月31日1面
- * (評論) 飯尾潤「第4次安倍内閣発足：有権者との意思疎通不可欠」(共同配信)2017年11月2日『神戸新聞』5面、『熊本日新聞』4面、『河北新報』4面、『西日本新聞』6面、『福井新聞』13面、『高知新聞』14面、『秋田さきがけ』4面、『北海道新聞』6面、『山陰中央新報』4面、『山陽新聞』4面、『愛媛新聞』3面、11月3日『中国新聞』6面、11月4日『徳島新聞』6面、『佐賀新聞』6面、11月6日『山梨日日新聞』3面、『岩手日報』6面、11月11日『京都新聞』7面、11月12日『岐阜新聞』などに掲載。
- * (対談) 飯尾潤・柿崎明二「日本政治の土台が危ない：与党3分の2熱狂なき大勝」『週刊東洋経済』2017年11月11日号、50-53頁
- * (評論) 飯尾潤「個人献金増やす仕組みを：政治資金16年の収支報告」(共同配信)2017年12月1日『信濃毎日新聞』5面、『徳島新聞』6面、『山陽新聞』13面、『山梨日日新聞』6面、『中日新聞』9面、『西日本新聞』6面、『京都新聞』9面などに掲載。
- * (発言引用)「AIが政治家に代わる？」『毎日新聞』2017年12月20日夕刊2面
- * (評論) 飯尾潤「社会と国家をつなぐ政党の再構築を」『公明』147号(2018年3月)58-63頁
- ② 電波メディア(テレビ, ラジオ等)
 - * (テレビ生出演)「"一強"に陰り：安倍政権の命運は」BSフジPRIME NEWS、2017年7月12日20:00-21:53
 - * (VTR出演) Japan PM Abes's support rebounds after cabinet reshuffle, Channel NewsAsia (Singapore TV) Aug 04 2017, 10:00PM
 - * (テレビ生出演)「未曾有メディア戦略官僚支配 安倍政権の本質分析！」BS11報道ライブINSIDEOUT, 2017年8月15日20:59-21:49
講演会, 座談会, 会議出席
 - * この間、10数回の講演会、座談会等に出席した